

## 第4回 やまねこデイサービス運営推進会議

施設名 : やまねこデイサービス

施設種類: 地域密着型通所介護

開催日時: 令和8年 9月28日(月) 15:00~16:00

会 場: やまねこデイサービスホール

出席者 : ご利用者様 1名

出雲高齢者あんしん支援センター様 1名

スタッフ 3名

(法人取締役・管理者・生活相談員)

### 式次第

- 1.出席者自己紹介
- 2.事業所の概要説明
- 3.利用状況の報告
- 4.活動報告・予定
- 5.研修報告
- 6.ヒヤリハット・事故報告
- 7.意見交換

## 1.出席者自己紹介

## 2.事業所の概要説明

サービス種類：地域密着型通所介護/総合事業

営業日 月～金曜日（祝日も営業）

休業日 土・日曜日、年末年始 12/31～1/3 の4日間

定員 1単位目 15名 / 2単位目 15名 1日合計 30名

サービス提供時間 1日2単位

1単位目 9：10～12：15 2単位目 13：40～16：45

サービス提供方法 ご利用者様のご希望や疾病を考慮し、機能訓練のプログラムを作り実施させていただきます（体操、機器、足湯、創作活動など）

## 3.ご利用状況の報告（令和8年8月）

介護度別利用者数(単位：名)

|    | 事業<br>対象者 | 支援1 | 支援2 | 介護1 | 介護2 | 介護3 | 介護4 | 介護5 | 合計 |
|----|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 男性 | 1         | 3   | 5   | 9   | 3   | 2   | 1   | 0   | 24 |
| 女性 | 11        | 7   | 15  | 13  | 7   | 0   | 1   | 0   | 55 |
| 合計 | 12        | 10  | 20  | 22  | 10  | 2   | 2   | 0   | 78 |

平均介護度：1.12

平均年齢：82.8歳（最高齢：96歳 最若齢：67歳）

#### 4. 活動報告・予定

##### ○活動報告（別紙にて説明）

令和8年4月・・・お花見会

令和8年7～8月・・・スイカ収穫・試食会

##### ○今後の活動予定

10～3月 クリスマス会・お楽しみ会等

その他にも喜んでいただける催し物の企画、実施を予定しています

#### 5. 研修報告

|        |               |
|--------|---------------|
| 令和8年4月 | 介助・移乗研修       |
| 令和8年5月 | ポジショニング研修     |
| 令和8年6月 | 感染症・食中毒研修     |
| 令和8年7月 | 介護現場の倫理研修     |
| 令和8年8月 | 介護事業所の災害時のBCP |

#### 6. ヒヤリハット・事故報告

期間：令和8年3月～令和8年8月

事故報告：4件      ヒヤリハット：3件

##### <事故：1>

内容：自家用車使用の利用者様が、帰られる際前方のフェンスに追突される。気が動転されており、引き留めたが帰宅された。

対策： 出発される際は、自家用車との距離を十分にとった状態で誘導を行う。事故発生時は、事故等なければ事業所内で待機してもらい警察などへ連絡し事故対応を行う。

<事故：2>

内容： 夕方の送迎準備をする際、車前方に擦った跡がついていることに気付く。運転した職員は擦ったことに気付かず、いつできたかは不明。

対策： 送迎前後で車両の傷跡などを確認する。周囲の状況を確認し、安全運転を心がける。

<事故：3>

内容： 送迎時、自宅まで送った際に玄関鍵が施錠されており、本人も鍵を持っておらず一緒に勝手口や窓等を確認していた。一旦事業所へ電話をかけることを伝え一瞬目を離した時にブロックに躓き転倒される。

対策： 躓くようなものがあれば気をつけるように声掛けを行い、何かあったらすぐ対応できるように利用者様から目を離さない。又は、送迎車両内で待機してもらう。

<事故：4>

内容： 送迎後車両を駐車スペースにバックで駐車する際、後方に駐車してあった車にぶつかってしまう。

対策： バックする際は必ず後方確認をする。駐車する際は十分確認し気をつける。車両が確認しやすいように駐車場所の配置を変更する。

<ヒヤリハット：1>

内容： 記録用紙の作成漏れ。

対策： 当日の利用人数・利用者名の確認及び、職員間で追加利用・休み等の情報共有を徹底する。

<ヒヤリハット：2>

内容： 同姓名の利用者様の記録用紙が間違っに入っていた。

対策： 同姓同名の利用者様が多くなってきたので、記録を挟む際はダブルチェックを行う。

<ヒヤリハット：3>

内容：送迎で自宅に送った際に鞆の中のタオルを確認すると、別の利用者様のタオルが間違っていた。

対応：タオルをカバンに入れる際は、枚数と名前をしっかりと確認する。

生活相談員：今回の事故報告では車両事故が増えていた。運転をする機会が増えていくため、今後也十分注意を払って送迎にあたっていく。

管理者：焦ることで事故に繋がりがやすい。今は怪我人などが出ていないが、今後同様のことが続くと大きな事故にも繋がりがかねない。常に焦らず、気持ちに余裕を持って行動することを職員間で共有していきたい。

## 7. 意見交換

あんしん：事項<sup>故</sup>報告の1では、ご利用者の方は何か気になることがあり発進してしまったのか？また自家用車でご利用される方は何名おられるか。

管理者：その場にいた職員や本人からの情報では、車内に虫がおり、それに気を取られブレーキパッドから足が離れてしまったご様子。現在、自家用車でご利用される方は4名おられる。

あんしん：介護度も軽いため、普段から運転されている方も多いのでは？

生活相談員：利用時の送迎はして貰うが、普段は運転をしているという方も何名かおられる。

利用者：以前は別のデイサービスを利用していた。やまねこは利用者にも分かるようプログラムを前方に貼り出し大きく表示してくれているから良い。体操もしっかりしており、色々なことにおいて密度があつてとても良いと感じる。職員の方は現場での体操や器具への誘導、消毒などを行い、さらに送迎まで行っている様子を見て大変だと思うが、利用させて頂きとても感謝している。祝日も営業しており、その点も良い。毎週、楽しみにしている。

生活相談員：別のデイサービスをご利用していたことから、様々なご意見を頂けるため、とてもありがたく感じる。

あんしん：現在の空き状況を教えて頂きたい。

管理者：（利用表を基に口答で伝える）

あんしん：やまねこでは見学のみ？

管理者：足湯があるため、そちらの体験はして頂いている。器具などを使用しての体験は、万が一怪我などが生じた際に責任が取れないため行っていない。実際に器具を見て頂いた状態での説明を行ったり、体操を見学して頂いたりもしている。

あんしん：評価もしておられると聞いた。評価の内容や、行った結果などはどうか？

管理者：評価は毎月行っており、内容は握力、5m歩行、TUGの3種類を行っている。平均介護度が低いことから、元々の結果が良い方もおられるが、現状維持が出来ている、という評価に繋がっている。また、ご利用者様の中には、評価結果が良くなってきている方もおられ、目に見える形で結果が出てきていると感じている。

あんしん：感染症が徐々に流行してきているが、職員やご利用者様を含め流行ってはいないか？

生活相談員：現状、感染症が流行ったことはない。ご利用者様には常にマスクの着用や手指消毒、手洗いなどを協力して頂いている。器具なども使用後は次の方が使用されるまでに必ず消毒を行っている。早く使用したい方もおられるが、待ってくださるなど協力して頂いており感謝している。

生活相談員：（利用者に対し）何か行ってみたいことやイベントなどの希望はあるか。また設備で気になる点はないか。

利用者：特にはないが、他事業所ではカラオケをしていると聞いたことがある。自分が歌いたいなどではないが、催し物などでカラオケがあっても良いかなとは思っている。設備に関しては、今まで気にしたことはない。また他利用者からも気になるなどの話は聞いたことがない。個人的にはテレビがあることに驚いている。様々な番組を観ることができ、料理番組から今晚の食事のヒントを得ることも出来る。色々な利用者の方と話もしやすく、楽しく利用させて頂いている。

生活相談員：他利用者様に関しても、少しずつコミュニティーも出来て楽しんでおられる。新規のご利用者様のお問い合わせがあった際も、性格を確認させて頂き、曜日ごとの特色を判断し、その方がより楽しく過ごして頂けるよう勧めさせて頂くこともある。

取締役：今回、運営推進会議に参加し、ご利用者様のお声を聴くことができ、楽しくご利用頂けていることが分かり良かった。介護度が低い方も多く、普段出掛けられる方もおられるため感染症の心配などもあると思うが、そのような中でもご利用して頂けることはとてもありがたいことであると思う。今後も皆様により良いサービスが提供できるよう努めていく。

管理者：ご利用者様が楽しく過ごして頂き、また来たいと思って頂けるデイサービスを目指しており、今回そのように過ごせているとお話を聴くことができ、とても嬉しく感じている。まだまだ至らない点も多く、ご不便をおかけすることがあると思うが、今後もご利用者皆様にとって楽しく過ごせる場であり続けられるよう精一杯頑張っていく。